



中辺田見区のどんどや（1月13日若宮堰）年女の伊藤萌華さん（左）岡村くれなさん（右）共に御船小5年

あなたと議会を結ぶ情報ネットワーク

# あおぞら21

- 消防関係など緊急性には早急な対応を……………2
- 火葬場の延命化は！……………3
- 国保税増税が生活悪化を招くのでは（一般質問）……………4

12月定例会  
25年1月31日  
No. 72  
熊本・みふね町議会

# 消防関係など 緊急性には早急な対応を

12月13日(木)・17日(月)に議会を開いた。今回は専決処分の報告が1件、規約の変更が1件、24年度の補正予算が7件、人事案件が2件、陳情が1件上程され、すべて全会一致で可決承認した。

## 主な質疑

### 専決処分の報告及び承認

**福永議員** 選挙の公報看板が入札方法はどのようにしたか。

**野口総務課長** 単独随意契約とした。

### 一般会計補正予算

**吉村議員** 秋只地区サイレン修繕工事等は半分の補助で、あとの半分は地元負担か。

**野口課長** そのようになる。現在、消防団から申請書が出ている。

**吉村議員** 10月7日に茶屋本で民家が全焼した。その際サイレンが鳴らなかった。サイレンが鳴っていれば、初期消火にもつながった可能性がある。こういった緊急性には早急に対応していただきたい。

**宮崎社会教育課長** サイレンは地元

区長から要望が上がっており社会教育の分館に要望書の提出をお願いしていた。

**田上議員** がん検診の推進事業精算返還金があるが、これは当初見込んでいた検診すべき人が受けなかったからか。

**道山健康いきいき推進課長** 見込んでいた数よりも受診者が少なかった。

**田上議員** 受診すべき人に対して、事前周知や勧奨の対策は考えているのか。

**道山課長** 具体的に声掛け運動はしていない。今後は普及啓発が必要だと考える。

**田端議員** 水源の共同アンテナと光ケーブルが切断をされた件は、その後どうなっているか。

**野口課長** 第1回公判があり相手から反論書面が来ている。争点が送電線の高さになっている。

**田端議員** 広域農道については、今年度で完了ということによいのか。

**藤岡経済振興課長** 24年度で終了。

**田端議員** 子ども医療費の増額補正があっている、子ども医療費の伸び率は、どんな状況か。

**道山課長** 子ども医療費は数年ごとに年齢引き上げがあり、比較するのは難しいが、毎年増加している。前年度よりも500万円(13%)増を見込んでの増額補正である。

**福永議員** ノルディックウォーキング教室というのが新しく開かれるが、これを選ばれた経緯とか選ばれた理由は何か。

**宮崎課長** 「健康いきいき御船町」の部会でウォーキング関係がいいという意見、それから鷹野和美先生の「有酸素運動について」全身を使う、そんなに技術もいらない、そうしたことでノルディックウォーキングを選んだ。

**福永議員** ノルディックウォーキングはどういうものか。

**宮崎課長** スキーのストックを使って全身運動で歩くものである。

## 高山区

# 農道を町道にの要望

## 採択

産業建設常任委員長 吉村 公一

12月13日午後1時より委員会室において、産業建設常任委員6名、陳情申請者4名、執行部5名が出席し陳情第11号(高山区の町道編入)について、審議した。

視察後に各委員の意見としては、現在の道路は国道443号線と町道高山中央線のバイパス道路として、国道新設当時から主に付近住民の生活用道路と農業用道路として利用されてきたものである。しかし今後は九

州中央自動車道の完成により、小池高山インターチェンジ(仮称)への入り込み道路が整備され、これまで以上に地域住民以外の利用が増えるとの見解となった。

各委員からの意見も踏まえ総合的に判断し、陳情第11号高山区の町道編入は、全委員の賛成により採択と決した。



高山区の町道を視察する産業建設常任委員

## 人権擁護委員

しげまつなおと  
重松巨人さん(再任)

滝尾



## 固定資産評価委員

まつおか ひろし  
松岡博さん(新任)

滝川



## 12月の議会の動き

- 4日 広報編集常任委員会
- 10日 全員協議会・広報編集常任委員会
- 13日 議会・産業建設常任委員会・総務常任委員会
- 17日 議会改革推進特別委員会
- 19日 御船町甲佐町衛生施設組合議会
- 21日 上益城消防組合議会
- 25日 議会運営委員会

## 組合委員会報告

# 火葬場の延命化は！

御船町甲佐町衛生施設組合議会議員 増田 安至

24年12月19日(水)に第3回御船町甲佐町衛生施設組合議会定例会が開催された。

議案についての提案説明があり、審議と採決が行われた。

御船町甲佐町衛生施設組合一般廃棄物処理施設の技術者資格を定める条例の制定(可決)

御船町甲佐町衛生施設組合職員の再任用に関する条例の制定(可決)

平成24年度御船町甲佐町衛生施設組合一般会計補正予算の承認(第2号)(可決)

〈表1 各町の人口・世帯数〉

町村名	人口(人)	世帯数(戸)	面積(km <sup>2</sup> )
益城町	33,620	12,620	65.67
嘉島町	8,877	3,193	16.66
西原村	7,025	2,470	76.23
合計	49,522	18,283	158.56

〈表2 3町での火葬処理件数〉

区分	火葬及び焼却				死体保管 1日1体につき
	12歳以上	12歳未満	死胎 (妊娠4カ月以上)	その他	
単位	1体につき	1体につき	1体につき	20kgにつき	
使用料金					
地域住民	15,000	10,000	5,000	3,000	5,000
地域外住民	45,000	3,000	15,000	10,000	15,000

〈表3 年間火葬件数〉

年度区分	19	20	21	22	23
件数	453	421	423	460	527

\*上記件数は、益城火葬場の件数で、今後も件数は増加傾向になる。

\*御船町甲佐町では、年間に360件ほどの対応を行っている。

\*表1は3町の人口と世帯数

\*表2は火葬処理に要する使用料金

\*表3は平成23年までの5年間で対応した火葬処理数



火葬場玄関

議会終了後、延命化を続けてきた御船町甲佐町衛生施設組合の火葬場について、広域化に向けた検討が始まった旨の報告が組合長からあった。具体的には、今年度から事務局レベルの

勉強会が発足した事、25年度から協議会へ昇格する予定である事など。

### 【視察研修】

組合議員と事務職員全員で益城町火葬場の視察研修を行った。

益城斎場の経営主体は、益城・嘉島・西原環境衛生組合立で平成6年に竣工している。

運転管理は火葬業務のみの直営方式で、職員は7名体制だった。毎月の給与は他の職種に特殊手当として10,000円が付加されている。元旦以外は平常通りの稼働。一日の最大火葬処理件数は6件。また焼却炉の数は大型炉3基+予備1基だった。対応件数が増加すれば、いつでも予備炉の増設は可能との事だった。火葬時間は約1時間50分程。(表1~3は平成24年4月1日までの数値を表にまとめたもの。)



益城斎場で運営状況などの説明を受けた



# Q 国保税増税が生活悪化を招くのでは A 町民の生活にも配慮し、公平な改定を目指す。

福永 啓 議員

## 国民健康保険税値上げ計画について

**福永議員** 国保税値上げに際し、町民の家計実態を知ることが必要。試算した家族構成で、実際自由に使えるお金がどのくらいあるか調べたか。

**藤本税務課長** いろんなパターンで試算している。例えば230万円の収入がある4人家族の場合、年間で8万円ほどの負担増になる試算もある。世帯の収入から税金や社会保険料を引いた金額は試算したが、実際自由に使えるお金がどのくらい残るかは試算していない。しかし、滞納処分などを通して町民生活の厳しさが実感できるので、法的減免措置などを通して、低所得世帯に対して配慮していきたい。

**福永議員** 法的減免措置の対象にならない世帯でも、自由に使えるお金がほとんど無い世帯も多い。世帯の収入が上がらない中、国保税の値上げ分は消費の抑制か滞納となり、さらには生活保護世帯の増加につながる可能性もある。消費抑制による地域経済への影響、滞納増加による財政状況悪化などを考えると、国保税値上げが本当に国保財政健全化につながるのか、また、町民の生活悪化を招かないのか、大きな疑問が残る。

**藤本課長** 試算はまだまだ不十分。十分に検討を重ねて、公平で町民の方々に理解いただける国保税改定を目指したい。

## 『国保加入世帯』

夫婦40代・子ども2人(中・高生)自宅所有  
年収:夫婦合わせて250万円(給与)

住民税	¥34,500
所得税	¥11,500
保険税	¥274,900
固定資産税	¥100,000
国民年金	¥359,520
非消費支出合計	¥780,420
収入に占める非消費支出の割合 (全国平均17%)	31%
家賃(返済)	¥480,000
電気・ガス・水道・電話 (全国平均の65%)	¥344,760
学費	¥240,000
交通費(車両費)	¥150,000
ライフライン及び義務的 経費合計	¥1,214,760
残額	¥504,820
児童手当	¥120,000
残額合計	¥624,820
月あたり残額	¥52,068

独自に試算した結果、表のようになった。その他に、「食費」「家具・家事用品費」「被服履物費」「保健医療費」「教養娯楽費」「雑費」等が生活に必要なだがほとんど残らない。

## 既存公園の維持管理、有効利用について

**福永議員** 現在、町はふれあい公園の整備を進めている。しかし既存の公園の有効活用が出来なければ、新しい公園の有効活用もしなくて良いということにつながりかねない。野鳥の森及び城山公園の有効活用計画はあるか。

**藤岡経済振興課長** 野鳥の森の散策路は予算措置をして整備したい。鳥獣保護センターは県の施設、運営はNPOなので、町として具体的な有

効活用計画はない。城山公園は桜の季節を中心に町民から親しまれている。現状のままの利用を基本として管理していきたいと考えている。

**福永議員** 野鳥の森は現在全て町が管理している。県とNPOと町が共に協力しあわなければ有効活用計画は出来ない。鳥獣保護センターの旧展示施設などは、県立博物館プロジェクトなどとも協力して有効活用を進めてはどうか。城山公園は、戦国武将「甲斐宗運」の居城でもあり、町が誇る史跡でもある。「甲斐宗運」は、戦国シミュレーションゲームの影響もあり、ネットで検索すると、全国的に関心が高い事がわかる。城山公園を御船城跡として生かしていくべきでは。

**藤岡課長** 鳥獣保護センターは耐震化の問題もあると聞いているが、今後県やNPOとも協議をして、有効活用を模索していきたい。

**山本町長** 「甲斐宗運」のネット検索結果には私も驚いた。大変よい視点だと思うので、御船の恐竜と共に町の観光や活性化のために生かしていきたい。

## 検索ヒット数

(平成24年12月5日～12月16日までの、ヤフー・グーグル検索ヒット数の平均)

加藤 清正	1,180,000 件
小西 行長	938,000 件
甲斐 宗運	419,500 件
佐々 成政	231,000 件
隈部 親永	107,500 件
菊池 武光	14,405 件

熊本県ゆかりの有名武将で検索してみると、甲斐宗運は上位に入る。九州の有名な武将「大友宗麟」(ヒット数441,000件)とほぼ匹敵するヒット数。



# Q 恐竜博物館・交流センターはどうか A 平成25年11月に竣工予定

藤川 博和 議員

**藤川議員** 恐竜博物館・観光交流センターの建築費用はどれくらいか。

**山本町長** 恐竜博物館・観光交流センター建築費用は、4億4千万円、設計図書は、12月中旬に完了予定、2月上旬に工事指名入札を行う。工事期間は約7ヶ月で、建築は、平成25年11月に竣工予定。

**藤川議員** 恐竜博物館・観光交流センターの建設・運営について、どの課が担当するのか。

**宮崎社会教育課長** 恐竜博物館・観光交流センターの建設は、社会教育課で行う。恐竜博物館は町直営で運営し、社会教育課が担当する。

観光交流センターは、経済振興課の観光係が担当する予定。

**山本町長** 観光交流センターは、25年度、観光課（仮称）として独立し、観光交流センター、ギャラリー、夏祭りなどの行事を行う。

**藤川議員** 恐竜博物館・観光交流センターの敷地面積は、それぞれどれだけか。

**宮崎課長** 恐竜博物館・観光交流センター・子育て支援センター総敷地面積は、3,100㎡。

**藤川議員** 恐竜博物館・観光交流セ

ンターの建築構造、建築費用はいくらか。

**宮崎課長** 建築面積2,000㎡、鉄骨2階建、1階は常設展示場に吹き抜けエントランスなど500㎡、交流センター部分260㎡～270㎡。2階は、分析室、クリーニング室など。旧幼稚園改築は、約250㎡となっている。

**藤川議員** 展示工事費は、資料の試算では、㎡の5万円・20万円・40万円とあるが、どの試算で工事をするのか。

**宮崎課長** 展示工事費は、財政当局と話し合い中で、まだ予算が決まっていない。

**藤川議員** 展示工事費が決まっていないうら、建設の総工事費がわからないということ。企画財政課長、建築費の起債額（ローン）はいくらか、年間いくら償還するのか。

**吉本企画財政課長** 起債額は3億円弱で、15年間償還で、毎年2千6百万円の償還額となる。



観光交流センター・子育て支援センターとして再生

**藤川議員** 恐竜博物館年間入館者はどれ位の人数を予定しているか。

**宮崎課長** 恐竜博物館年間入館者4万人以上を予定している。目標は、10万人を目標にしている。

**藤川議員** 恐竜博物館・観光交流センターの年間維持管理費は、いくらになるか。

**宮崎課長** 年間1千7百万円～2千万円ぐらい。

**藤川議員** 恐竜博物館・観光交流センターの人員費は、それぞれいくらになるか。

**宮崎課長** 恐竜博物館は、現在約2千6百万円、開館後は、事務員、非常勤の人数増で人員費が増加する。

**藤岡経済振興課長** 観光交流センターでは、スタッフ数名予定、人員費については未定。

**藤川議員** 人員費、維持費、償還金を合計すると7千2百万円になるが、町1世帯の年間負担金は、いくらになるか。

**吉本課長** 人員費、現在2千6百万円、維持費、2千万円、起債額（ローン）2千6百万円を合計すると7千2百万円。町世帯数6,000で割れば、年間1世帯1万2千円の計算となる。



御船町恐竜博物館



## 地域みんなで見守りたい



上野  
川口 勝行さん

最近ニュースで、「孤独死」や高齢者の「老老介護」など聞く事が多くなりました。私は昨年9月から御船町の政策にもある「健康いきいき御船町21」の第3部会（地域包括ケアの推進）に所属し、月に2回のペースでワークショップに参加するようになりました。

一人暮らしでも、認知症になっても、安心して暮らせる御船町を創るにはどうすべきか、高齢者の見守り支援や災害時の救助活動をどうすべきか。いつも貴重な意見が出ております。その意見を通して感じたことは、住民一人一人が住んでいる環境はそれぞれ違うので、地域の実情に合わせた世代間交流や地域交流などの活動が必要

であるという事でした（つまり、お互いがお互いを見守り、心がけること。）

昔より希薄になった人間関係の中、相互扶助の精神と心の繋がりがこそが、地域の絆を深めていく最良の方法ではないでしょうか。

今地域にとって一番大切で、重要な課題だと思います。



12月10日 健康増進計画策定委員会  
ワーキンググループ合同会議

## 生演奏を聞かせたい

「木倉学童保育クラブあけぼの」で12月23日にクリスマスコンサートが開催されました。生演奏を聞かせたい、本物の音色を聞かせたいとの想いで、始まったコンサートも3回目です。今年は地域の皆様にも開放されました。演奏も会場もボランティア

です。演奏は熊本市を中心に活動されている「熊本木管アンサンブル」の皆様。楽器クイズや合唱で盛り上がり子どもたちにとっては楽しい音楽会となりました。御船町は音楽の町！聖夜に木管五重奏の調べと子ども達の歌声が鳴りひびいた。

グリーンヒルみふねにて



熊本木管アンサンブルの皆さんと木倉学童クラブの参加者

## 議会の予定 2月

- 1日 議会モニターアドバイザー合同会議
- 2日 誰もが安心して暮らせるまちづくりフォーラム
- 7日 上益城消防組合議会
- 9日 老人クラブ大会
- 12日 全員協議会・議会改革推進特別委員会
- 14日 熊本県後期高齢者広域連合議会  
視察受入れ  
(徳島県三好市議会)
- 15日 議会
- 18日 上益城広域連合組合議会  
袴野組合議会研修(~19日)
- 19日 熊本県町村議会議長会定期総会
- 21日 議会運営委員会研修(~22日)
- 25日 御船町甲佐町衛生施設組合議会  
御船地区衛生施設組合議会

## 編集後記

すこやかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年末には大変慌ただしい中に、衆議院選挙もあり小選挙区制度下で二度目の政権交代が起こり、「経済再生、復興、危機管理」の三つの課題に取り組むと言う事で、非常に期待感を寄せられている事と存じます。

毎回正確な情報をいち早く提供していただけるよう全力で取り組んでいる議会広報です。御船町議会としても新年を迎えて、昨年度から継続している認知症対策や地域防災計画などの問題に真摯に取り組んでいきたいと思っております。

御船町の皆さんが豊かな生活と、やさしい気持ちで過ごせるよう、今年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。 増田安至

## 議会広報編集常任委員会

- |       |       |
|-------|-------|
| 発行責任者 | 岩田 重成 |
| 委員長   | 田上 忍  |
| 副委員長  | 山田 五郎 |
| 委員    | 佐藤 俊明 |
| 委員    | 田中 隆敏 |
| 委員    | 永山 和人 |
| 委員    | 増田 安至 |